

調	査	の	概	要
定		住		性
生	活	環	境	評
区	政	全		般
新	た	な	区	政
仕	組	み	づ	く
防	災	対		策
区	政	情		報
生	涯	学		習
環	境	・	リ	サ
高	齢	者	福	祉
健	康	づ	く	り
子	育	て	支	援
	防	犯		

平成16年度
墨田区の世論 2004
=第18回 墨田区住民意識調査結果概要=

調査の概要

墨田区企画経営室広報広聴担当

〒130-8640 東京都墨田区吾妻橋一丁目23番20号

電話 03（5608）1111（代）

《調査の概要》

◆調査対象 満20歳以上80歳未満の区民

◆対象者数 1,200人

◆調査方法 個別面接聴取法

◆回収数 932人

◆回収率 77.7%

◆調査期間

平成16年7月9日(金)～7月23日(金)

《調査概要の見方》

◆数字はすべて回答者全員を100%とした比率(%)です。

◆四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。

◆回答選択肢を抽出して扱っている場合は、合計が100%に満たないことがあります。

◆複数回答の場合は、合計が100%を超えることがあります。

◆“n”は調査回答者数のことです。

調	査	の	概	要
定		住		性
生	活	環	境	評
区	政	全		般
新	た	な	区	政
仕	組	み	づ	く
防	災		対	策
区	政		情	報
生	涯		学	習
環	境	・	リ	サ
高	齢	者	福	祉
健	康	づ	く	り
子	育	て	支	援
	防		犯	

●区民の居住年数

「20年以上」の長期居住者が6割を超える

区民の居住年数構成は、「5年未満」の短期居住者が13.9%、「5年以上20年未満」の中期居住者が21.2%、「20年以上」の長期居住者が64.8%となっています。



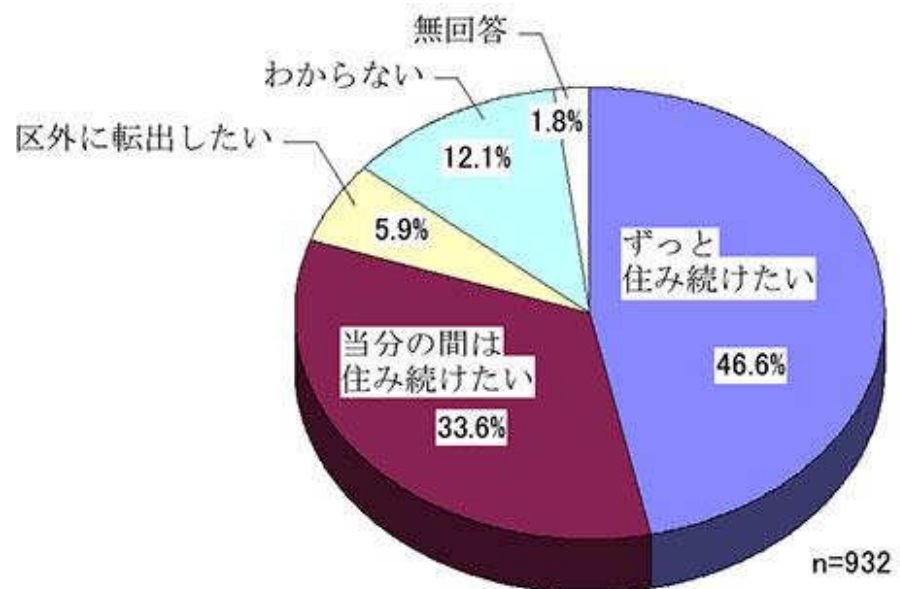
●定住意向

定住意向定住意向を持つ人は8割

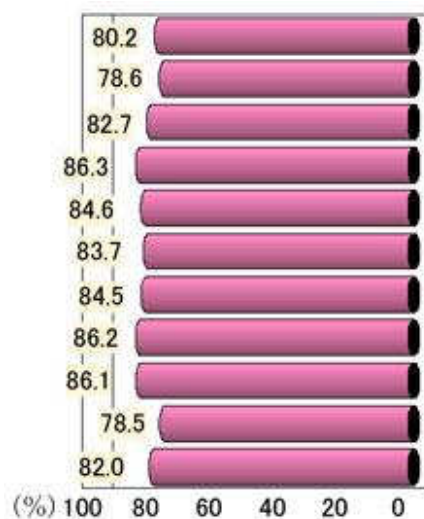
墨田区に「ずっと住み続けたい」という人は、46.6%で、これに「当分の間は住み続けたい」（33.6%）を合わせた《定住意向》は80.2%に達しています。これに対して「区外に転出したい」という《転出意向》は5.9%です。

昭和59年からの変化をみると、定住意向は80%前後、転出意向は10%未満で、安定した傾向を示しています。

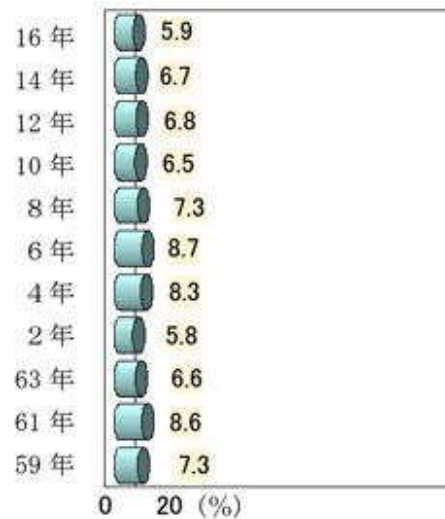
【定住意向】



【定住意向の推移】



【転出意向の推移】



調	査	の	概	要
定		住		性
生	活	環	境	評
区	政	全		価
新	た	区	政	の
仕	組	み	づ	く
防	災	対		策
区	政	情		報
生	涯	学		習
環	境	・	リ	サ
高	齢	者	福	祉
健	康	づ	く	り
子	育	て	支	援
	防	犯		

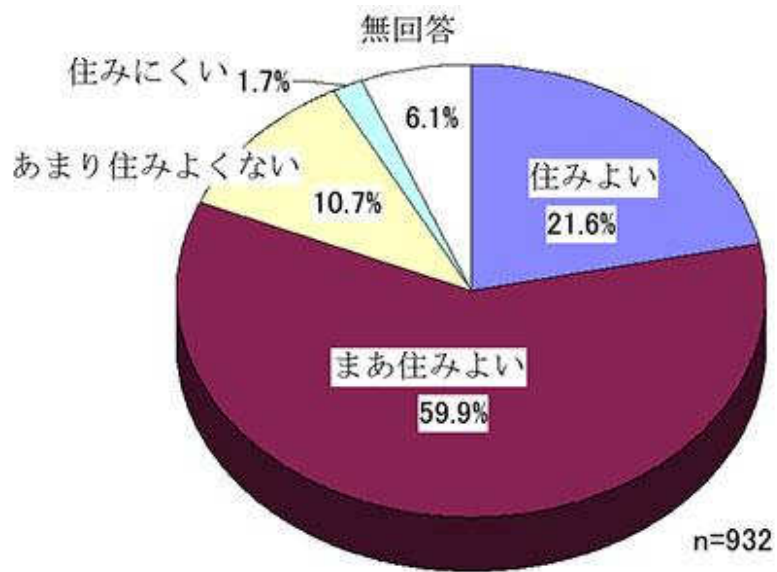
平成16年度
墨田区の世論 2004
=第18回 墨田区住民意識調査結果概要=

生活環境評価

●墨田区の住みよさ

住みごこちに満足している人は8割を超える

現在の墨田区の住みごこちについては、「住みよい」という人が21.6%でした。これに「まあ住みよい」（59.9%）という人を合わせると、墨田区の住みごこちに満足している人は81.5%に達しています。一方、「住みにくい」（1.7%）、「あまり住みよくない」（10.7%）と感じている人は合計で12.4%います。



●周囲の生活環境

肯定的評価「交通の便」が74.8%、

否定的評価「騒音・振動」が46.4%

墨田区の生活環境を13の項目に分けて「良い」～「悪い」の5段階で評価してもらいました。

「良い」と「やや良い」を合わせた肯定的評価をみると、「交通の便」への評価が74.8%と最も高く、これに次いで「買い物の便」（60.1%）への評価が高くなっており、墨田区は生活の利便性に優れたところと評価されています。一方、「悪い」と「やや悪い」を合わせた否定的評価の中で高いのは「騒音・振動」（46.4%）、「大気汚染」（46.3%）、「緑の豊かさ」（44.6%）などとなっています。



調	査	の	概	要
定	住	性		
生	活	環	境	評
区	政	全	般	
新	た	な	区	政
仕	組	み	づ	く
防	災	対	策	
区	政	情	報	
生	涯	学	習	
環	境	・	リ	サ
高	齢	者	福	祉
健	康	づ	く	り
子	育	て	支	援
防	犯			

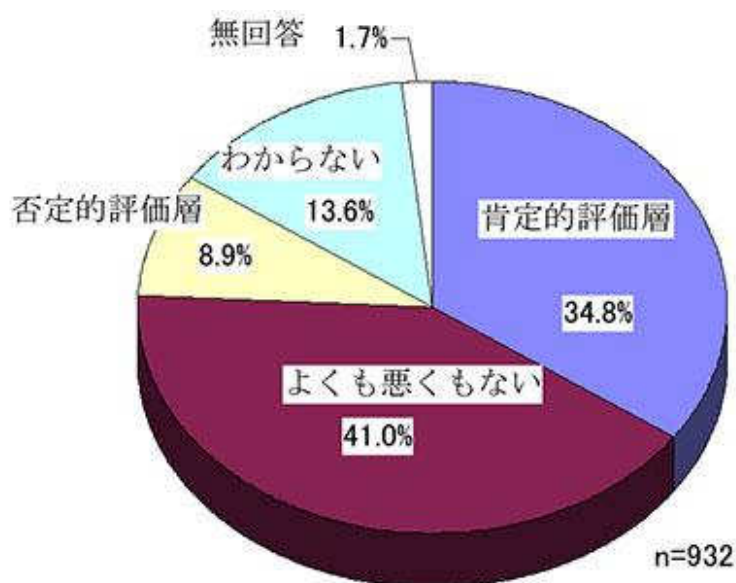
平成16年度
墨田区の世論 2004
=第18回 墨田区住民意識調査結果概要=

区 政 全 般

●区職員の評価

“肯定的評価層”は34.8%

区の職員の窓口対応や仕事についての評価は、「よくも悪くもない」（41.0%）が多数を占めています。“肯定的評価層”は「とても好感がもてる」（9.0%）と「どちらかといえばよくやっている」（25.8%）を合わせて34.8%、“否定的評価層”は「不快である」（1.7%）と「どちらかといえば不快である」（7.2%）を合わせて8.9%でした。



●区の施設の満足度と重要度

図書館の満足度が高く、「公園・児童遊園」、 「図書館」などの重要度が高い

区の施設を16施設あげて、それぞれの満足度と重要度を5段階で評価してもらいました。「満足」と「やや満足」を合わせた“満足・計”は、「図書館」が45.9%で最も多く、次に、「公園・児童遊園」（32.1%）、「保健センター」（31.9%）が3割台となっています。

「重要」と「やや重要」を合わせた“重要・計”は、「公園・児童遊園」（79.3%）、「図書館」（79.0%）、「保健センター」（73.5%）、「小・中学校」（71.6%）が7割以上となっています。



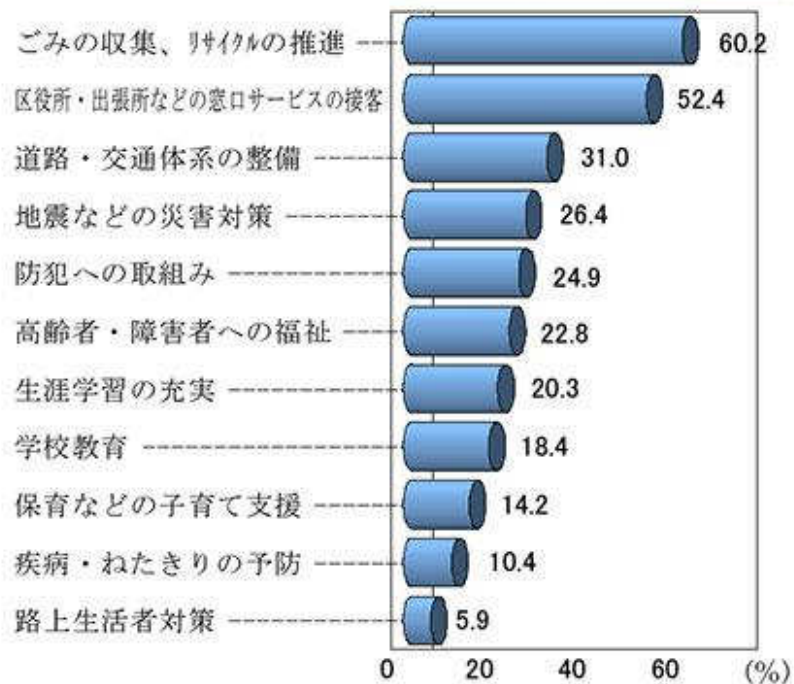
● 区の仕事の満足度と重要度

「ごみの収集、リサイクルの推進」が満足度、重要度ともに高い
 区の仕事を 11 項目あげて、それぞれの満足度と重要度を 5 段階で評価してもらいました。「満足」と「やや満足」を合わせた“満足・計”は、「ごみの収集、リサイクルの推進」が 60.2% で最も多く、続く、「区役所・出張所などの窓口サービスの接客」（52.4%）でも半数を超えています。

「重要」と「やや重要」を合わせた“重要・計”は、「ごみの収集、リサイクルの推進」など 5 項目が 8 割以上となっています。

n=932

満足度



n=932

重要度



調	査	の	概	要
定	住	性		
生	活	環	境	評
区	政	全	般	
新	た	な	区	政
仕	組	み	づ	く
防	災	対	策	
区	政	情	報	
生	涯	学	習	
環	境	・	リ	サ
高	齢	者	福	祉
健	康	づ	く	り
子	育	て	支	援
防	犯			

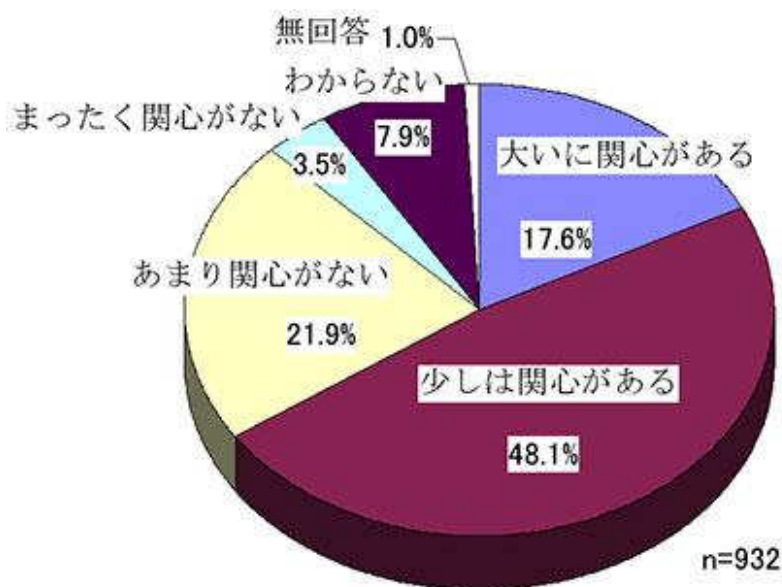
平成16年度
墨田区の世論 2004
=第18回 墨田区住民意識調査結果概要=

新たな区政の 仕組みづくり

●区政関心度

“関心層”は65.7%

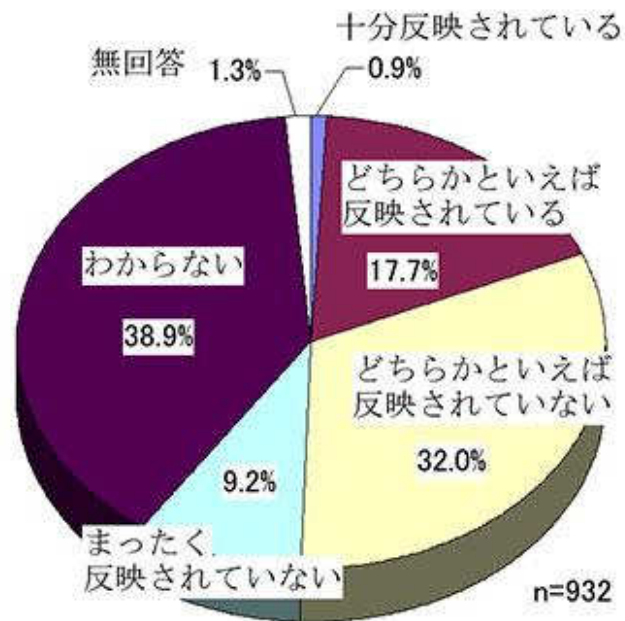
墨田区政への関心度は、「大いに興味がある」（17.6%）と「少しは興味がある」（48.1%）を合わせた“関心層”が65.7%を占めています。一方、「あまり興味がない」（21.9%）と「まったく興味がない」（3.5%）を合わせた“無関心層”は25.4%でした。



●区民の意見、要望の反映度

“反映されている”は18.6%

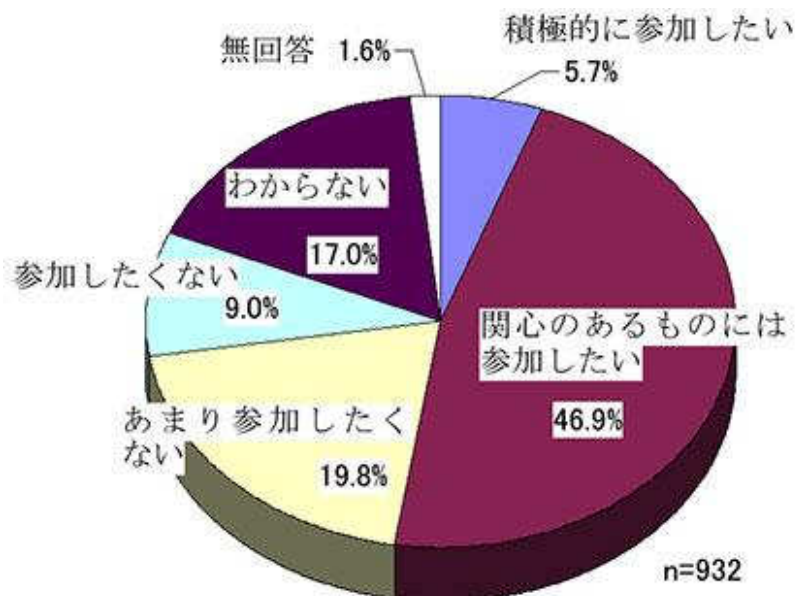
区民の意見、要望の区政への反映度は、「十分反映されている」（0.9%）と「どちらかといえば反映されている」（17.7%）を合わせた“反映されている”が18.6%で、「どちらかといえば反映されていない」（32.0%）と「まったく反映されていない」（9.2%）を合わせた“反映されていない”が41.2%でした。



●区政に意見を反映させる場への参加意向

参加意向は52.6%

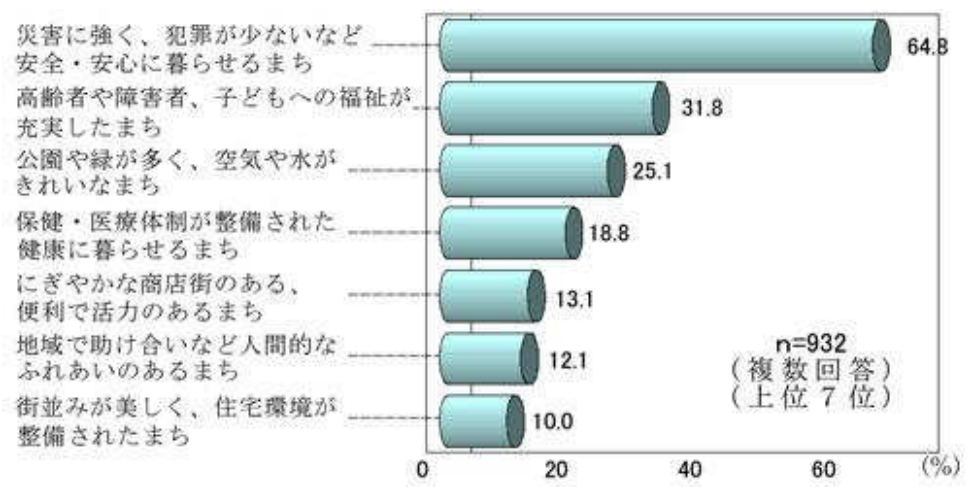
区政に意見を反映させる場への参加意向は、「積極的に参加したい」（5.7%）と「関心のあるものには参加したい」（46.9%）を合わせた“参加したい”は52.6%と、過半数を占めています。一方、「あまり参加したくない」（19.8%）と「参加したくない」（9.0%）を合わせた“参加したくない”は28.8%でした。



●墨田区の将来像として望むもの

「安全・安心に暮らせるまち」が6割超

将来の墨田区のまちの姿として望むものは、「災害に強く、犯罪が少ないなど安全・安心に暮らせるまち」（64.8%）が最も多く、6割を超えています。次に、「高齢者や障害者、子どもへの福祉が充実したまち」（31.8%）、「公園や緑が多く、空気や水がきれいなまち」（25.1%）、「保健・医療体制が整備された健康に暮らせるまち」（18.8%）などの順となっています。



調	査	の	概	要
定	住		性	
生	活	環	境	評
区	政	全	般	
新	た	な	区	政
仕	組	み	づ	く
防	災	対	策	
区	政	情	報	
生	涯	学	習	
環	境	・	リ	サ
境	・	リ	サ	イ
高	齢	者	福	祉
健	康	づ	く	り
子	育	て	支	援
防	犯			

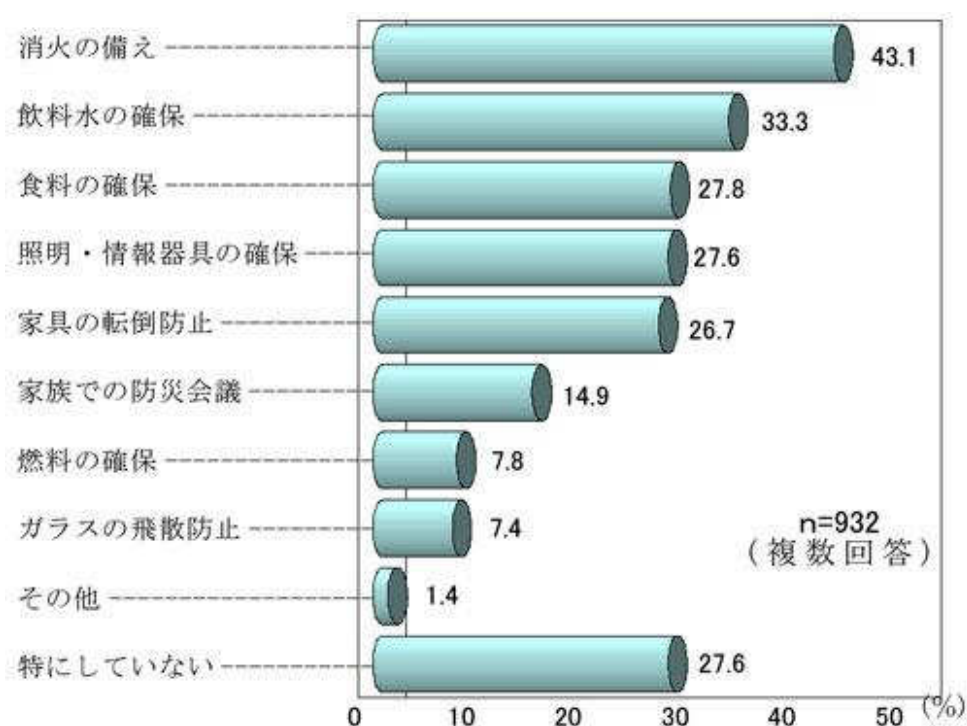
平成16年度
墨田区の世論 2004
=第18回 墨田区住民意識調査結果概要=

防 災 対 策

●家庭で行っている防災対策

「消火の備え」が4割を超える

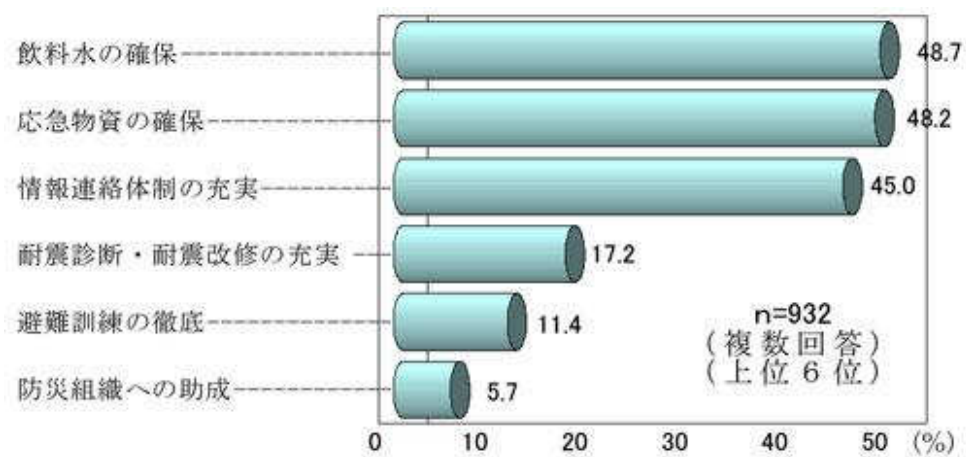
ご家庭で行っている防災対策は、「消火の備え」（43.1%）が最も多く、4割を超えています。以下、「飲料水の確保」（33.3%）、「食料の確保」（27.8%）、「照明・情報器具の確保」（27.6%）、「家具の転倒防止」（26.7%）などと続いています。その一方で、「特にしていない」（27.6%）が3割近くに達しています。



●防災対策についての要望

飲料水、応急物資、情報連絡体制が上位

防災対策についての要望は、「飲料水の確保」（48.7%）、「応急物資の確保」（48.2%）、「情報連絡体制の充実」（45.0%）が4割台で上位にあげられています。



調査の概要
定住性
生活環境評価
区政全般
新たな区政の取り組み
防災対策
区政情報
生涯学習
環境・リサイクル・清掃
高齢者福祉
健康づくり
子育て支援
防犯

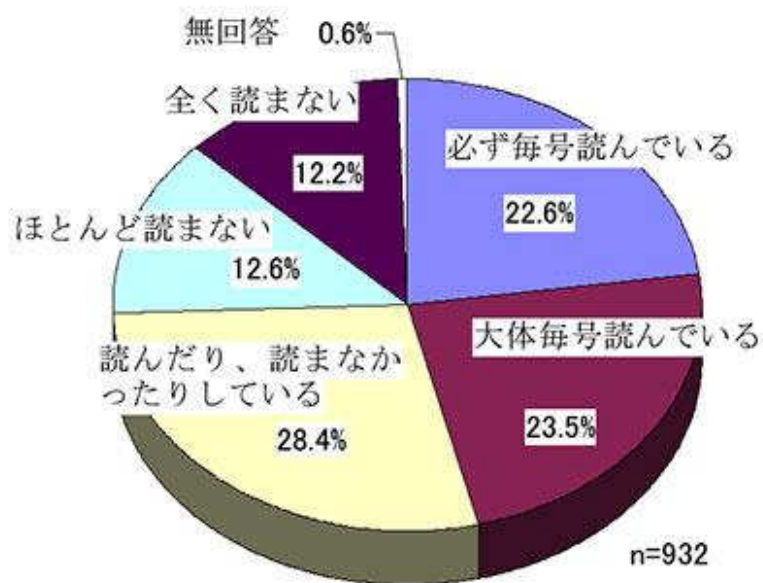
平成16年度
墨田区の世論 2004
=第18回 墨田区住民意識調査結果概要=

区政情報

●区広報閱讀状況

“閱讀率”は46.1%

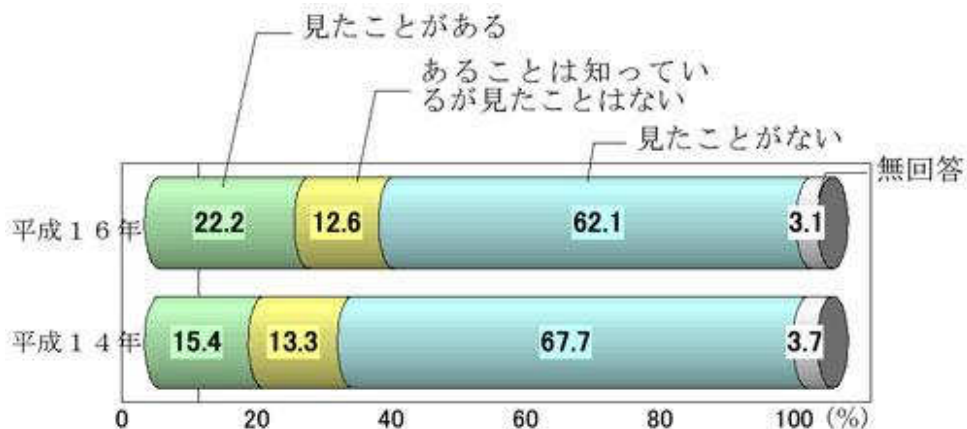
区広報紙「区のお知らせ」の閱讀状況は、「必ず毎号読んでいます」と「大体毎号読んでいます」を合わせた“閱讀率”が46.1%でした。一方、「全く読まない」と「ほとんど読まない」を合わせた“非閱讀率”は24.8%となっています。



●墨田区ホームページの閲覧状況

「見たことがある」が6.8ポイント増加

墨田区ホームページの閲覧状況は、「見たことがある」が22.2%を占めています。この割合は前回の調査と比べて6.8ポイント増えています。



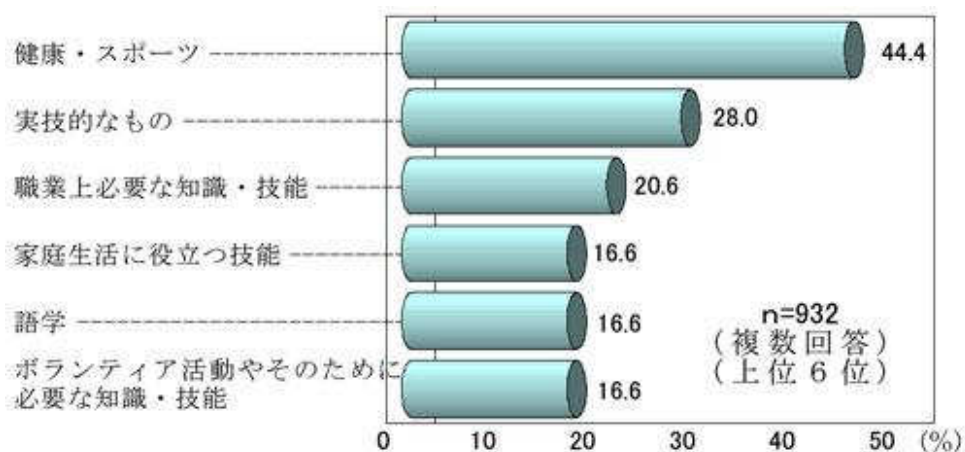
調	査	の	概	要
定		住		性
生	活	環	境	評
区	政	全		般
新	た	な	区	政
仕	組	み	づ	く
防	災	対		策
区	政	情		報
生	涯	学		習
環	境	・	リ	サ
境	・	リ	サ	イ
高	齢	者		福
健	康	づ		く
子	育	て		支
防				犯

平成16年度
墨田区の世論 2004
＝第18回 墨田区住民意識調査結果概要＝

生涯学習

●今後始めたい、続けたい「生涯学習」 「健康・スポーツ」がトップ

今後始めたい、または今後も続けたい「生涯学習」への取組みは、「健康・スポーツ」（44.4％）が最も多く、4割を超えています。次に、「実技的なもの」（28.0％）、「職業上必要な知識・技能」（20.6％）が2割台が続いています。



調	査	の	概	要
定	住		性	
生	活	環	境	評
区	政	全	般	
新	た	な	区	政
仕	組	み	づ	く
防	災	対	策	
区	政	情	報	
生	涯	学	習	
環	境	・	リ	サ
高	齢	者	福	祉
健	康	づ	く	り
子	育	て	支	援
	防	犯		

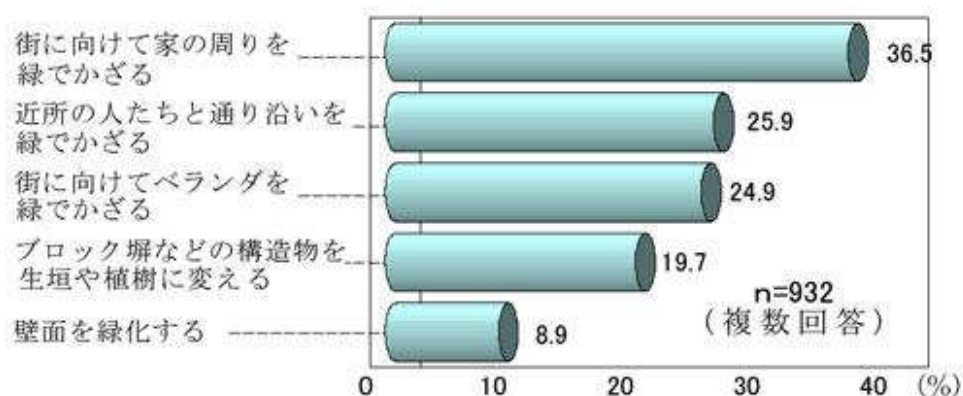
平成16年度
墨田区の世論 2004
=第18回 墨田区住民意識調査結果概要=

環境・リサイクル・清掃

●緑豊かなまちにするためにやってみたいこと

「街に向けて家の周りを緑でかざる」が3割以上

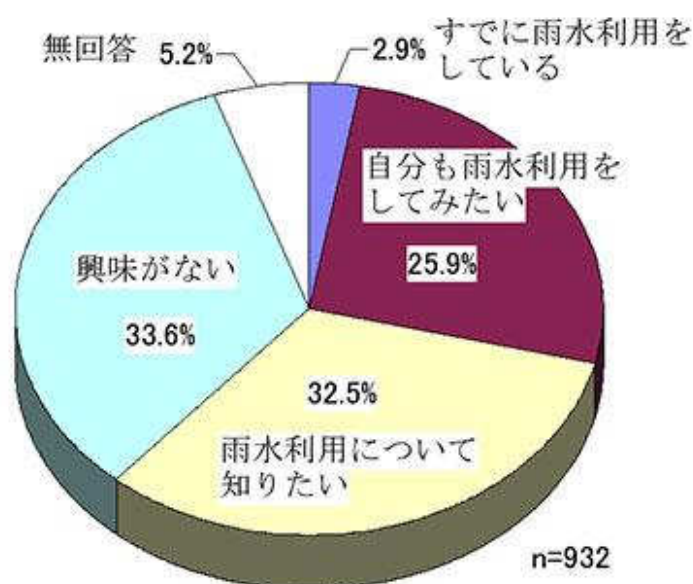
すみだを緑豊かなまちにするためにやってみたいことは、「街に向けて家の周りを緑でかざる」（36.5%）が最も多くみられました。次に「近所の人たちと通り沿いを緑でかざる」（25.9%）、「街に向けてベランダを緑でかざる」（24.9%）が2割台で並んでいます。



●雨水利用に対する関心度

「雨水利用について知りたい」が3割

雨水利用に対する関心度は、「雨水利用について知りたい」（32.5%）が3割を占めていますが、「興味がない」（33.6%）も3割を占めています。「自分も雨水利用をしてみたい」は25.9%でした。



調	査	の	概	要
定		住		性
生	活	環	境	評
区	政	全		般
新	た	な	区	政
仕	組	み	づ	く
防	災	対		策
区	政	情		報
生	涯	学		習
環	境	・	リ	サ
高	齢	者	福	祉
健	康	づ	く	り
子	育	て	支	援
	防		犯	

平成16年度

墨田区の世論 2004

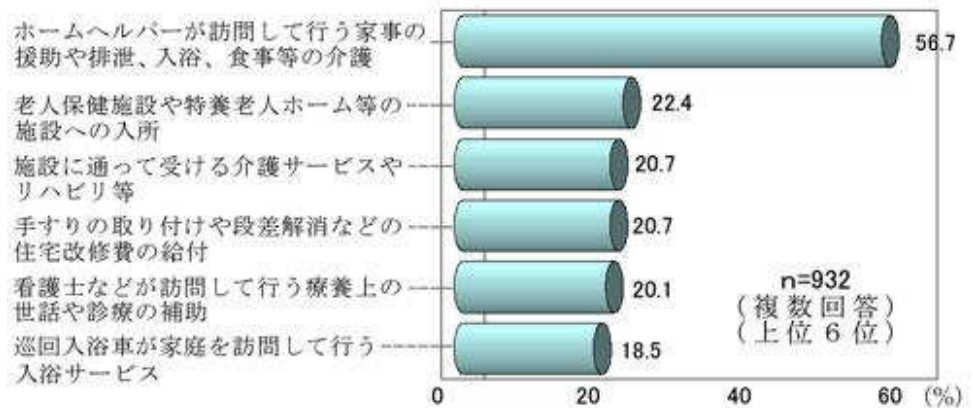
=第18回 墨田区住民意識調査結果概要=

高 齢 者 福 祉

●介護が必要になったときに利用したいサービス

ホームヘルパーが訪問して行うサービスが最も多い

自分に介護が必要になったときに利用したいサービスは、「ホームヘルパーが訪問して行う家事の援助や排泄、入浴、食事等の介護」(56.7%)が突出して多く、半数以上となっています。



調	査	の	概	要
定	住		性	
生	活	環	境	評
区	政	全	般	
新	た	な	区	政
仕	組	み	づ	く
防	災	対	策	
区	政	情	報	
生	涯	学	習	
環	境	・	リ	サ
高	齢	者	福	祉
健	康	づ	く	り
子	育	て	支	援
防	犯			

平成16年度
墨田区の世論 2004

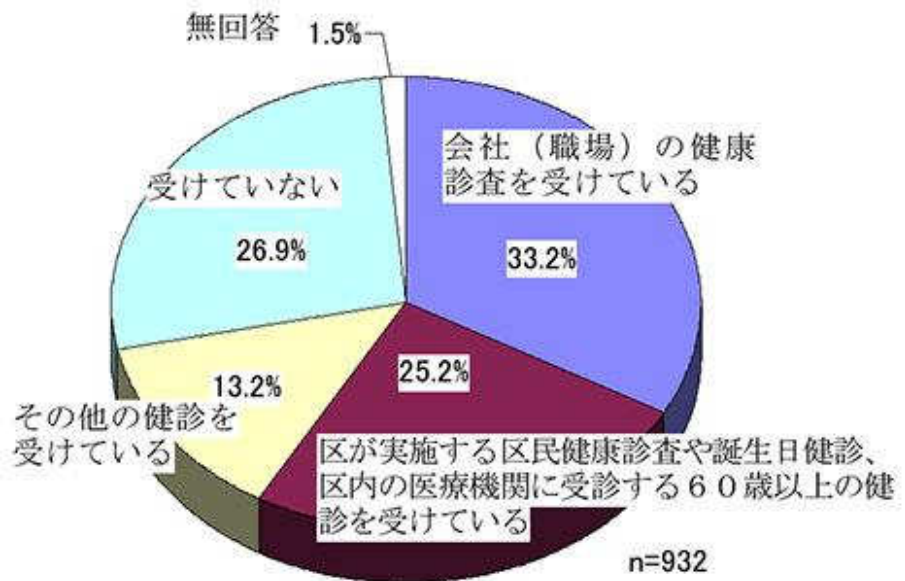
=第18回 墨田区住民意識調査結果概要=

健康づくり

●健康診査の受診有無

何らかの健診を受けている人は7割

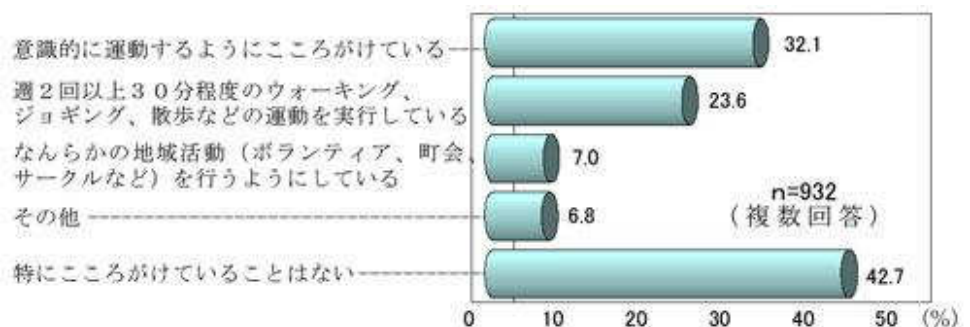
健康診査の受診有無は、「会社（職場）の健康診査を受けている」など7割の人が何らかの健康診査を受けていますが、「受けていない」（26.9%）人も2割以上みられました。



●日ごろの運動についてのところがけ

「特にところがけていることはない」が4割超

日ごろの運動についてところがけていることは、「意識的に運動するようにところがけている」（32.1%）が3割以上、「週2回以上30分程度のウォーキング、ジョギング、散歩などの運動を実行している」（23.6%）が2割以上となっていますが、「特にところがけていることはない」（42.7%）は4割を超えています。



調	査	の	概	要
定	住		性	
生	活	環	境	評
区	政	全	般	
新	た	な	区	政
仕	組	み	づ	く
防	災	対	策	
区	政	情	報	
生	涯	学	習	
環	境	・	リ	サ
境	・	リ	サ	イ
高	齢	者	福	祉
健	康	づ	く	り
子	育	て	支	援
防	犯			

平成16年度
墨田区の世論 2004
=第18回 墨田区住民意識調査結果概要=

子育て支援

●子育てに関する施策要望

一時預かりが最も多い

充実を望む区の子育て施策は、「保育に困ったときに、一時預かりなど柔軟に対応するサービス」（35.1%）、「安心して遊ばせることができる公園」（31.0%）が3割を超えて上位に並んでいます。

続く、「困ったとき、不安なときの相談体制」（28.4%）、「道徳教育も含めた充実した学校教育・生活指導」（27.7%）も3割近くに達しています。



調	査	の	概	要
定		住		性
生	活	環	境	評
区	政	全		般
新	た	な	区	政
仕	組	み	づ	く
防	災	対		策
区	政	情		報
生	涯	学		習
環	境	・	リ	サ
			イ	ク
高	齢	者	福	祉
健	康	づ	く	り
子	育	て	支	援
			防	犯

平成16年度
墨田区の世論 2004
=第18回 墨田区住民意識調査結果概要=

防 犯

●今後必要と考える防犯対策

「防犯パトロール」が半数以上

今後必要とされる防犯対策は、「防犯パトロール」（57.4％）が最も多く、半数以上となっています。以下、「子どもたちの安全対策」（34.1％）、「ピッキング等防犯対策への助成」（24.1％）、「防犯対策への若者の参加」（22.6％）、「防犯活動の啓発」（15.5％）と続いています。

